



問 飼い主のいない猫に関する津市の対応策は

飼い主のいない猫に関して、市民の方からどのような相談が多いのか。

また、寄せられた相談には、津市としてどのような対応策をとっているのか。

答 県と連携し、無秩序に増える猫の抑制に取り組んでいる

主な相談内容は、無責任な餌やり行為や所有者不明猫の増加に伴うふん尿被害に関する苦情である。

猫に関する相談が津市に寄せられた場合は、職員が地域に出向き、実情を把握し、その状況に基づき、飼い主の飼い方に問題があれば、啓発を行い、それでも問題が改善しない場合は、保健所と連携し、指導を行う。

また、地域において所有者不明猫の問題で、自治会等がTNR活動を望む場合は、県に取り次ぎ、無秩序に増える猫の抑制に取り組んでいる。

その他の質疑・質問

- マスクの着用について
- 学校制服について
- 放課後児童クラブについて

三重県動物愛護推進センターのキャラクター、き〜ぼう(左)とつむぎちゃん(右)



問 家庭医療クリニックの一部休診の1日でも早い解消を

美杉地域にある家庭医療クリニックは、県立一志病院からの派遣医師により診療を行っているが、令和5年に入ってから火曜日が休診となっている。

家庭医療クリニックは、地域医療を確保する上で重要な役割を担っており、休診状態の1日でも早い解消が求められるが、いつまで続くのか。

答 一志病院を所管する県病院事業庁との協議が今後も必要である

家庭医療クリニックは、月曜日から木曜日までの、午前外来診療、午後は在宅患者の訪問診療、竹原診療所における外来診療や無医地区である伊勢地地区への巡回診療を行っているが、令和5年1月から3月末まで、派遣元である県立一志病院における医師の配置の都合により、火曜日の外来を休診している。

令和5年4月以降について、先日、一志病院を所管する県病院事業庁と協議し、火曜日の診療再開を依頼したが、医師確保が困難であることから、当分の間、引き続き休診せざるを得ない状況であり、今後も協議が必要である。

その他の質疑・質問

- 高齢者徘徊探索器はいかいの利用促進を
- 徘徊SOSネットワーク津の協力者の登録増を
- 小中学校の校舎の保守管理について
- 森林環境譲与税を活用した事業について
- 経営管理意向調査の進捗状況について
- 過疎対策事業について
- 合特法支援事業について

など

津市の中でも特に高齢化率の高い美杉地域を対象に、細く長く活動ができるような過疎対策を

